新潟県言語聴覚士会

第62号(2016年10月)

next STage



巻頭言

新潟県言語聴覚士会 調査部部長 山田大樹 (西蒲中央病院)

はじめまして。昨年より、社会局で県士会運営に参加させていただいております。西蒲中央病院の山田大樹と申します。よろしくお願いします。

県士会の運営に携わり、もうすぐ 1 年が経過します。まだまだわからないことばかりですが、 多くの県士会員の方と出会い、支えあいを感じています。

最近、「連携とは?」と考えることがありました。4月に診療報酬が改定されましたが、当院でも「目標設定等管理・支援料」の取り組みを開始しており、より一層、医療と介護の移行や連携が促進されています。院内は、地域包括ケア病床があり、在宅へ戻ることも多く、地域サービス(訪問リハビリ・通所リハビリ)や他事業所ともかかわることもあります。このような状況の中で、院内外の多職種でコミュニケーションを取り、共通理解が重要です。

病院スタッフと日常業務の中で何気ないやりとりの中でお互いの勘違いがありました。ふと、「連携とは?」と思い、辞書で調べてみました。「連携」⇒「連絡を密にとりあって、一つの目的のために一緒に物事をすること」です。「密に」「一つの目的」「一緒に」などの単語がありますが、これは相手のことを知ることが第一歩と思いました。やはり相手を知るためには、コミュニケーションを取らなければなりません。相手はどんな人で、どんな考えをしているのか思わなければなりません。これは、もちろん患者様や利用者様へリハビリ進めていく場合、

あたりまえですが重要です。また、部署内の連携、 職場組織内での連携、外部との連携などすべてのこ とに通じています。組織や地域など大きな枠組みの 中でも、やはり人と人とのつながりが基礎となるべ きものです。

今後、地域包括ケアシステムの中で、専門職種活用が推進していく状況や県士会活動においても、

「連携」の形作りが重要です。お互いのことを知りながら、協力し合い、「連携」を深めていきたいと思います。



県士会における地域リハビリテーション活動支援事業の取り組み・・・2 ページ

新潟福祉機器展参加記、学術部よりお知らせ ・・・3ページ

施設紹介、リレーエッセイ・・・4ページ

理事会からのお知らせ、編集後記・・・・5~7ページ



県士会における

地域リハビリテーション活動支援事業の取り組み

地域包括ケアシステム推進委員長 井上真一(脳神経センター 阿賀野病院) <地域活動支援事業普及に関する活動>

現在、PT、OT、ST 士会で立ち上げた新潟県リハビリテーション専門職協議会を中心に、地域包括ケアシステムに関わる各種事業において、リハビリテーション専門職を大いに活用していただけるよう県や県医師会、郡市医師会、市町村区等に働きかけを行っています。

く介護予防事業(地域リハビリテーション活動支援事業)の県内の動向>

昨年度より介護予防事業に関する市町村区の動きは活発になっています。現在の当士会への依頼内容としては阿賀町から「阿賀町運動器の機能向上教室・口腔複合教室」(年24回)の言語聴覚士派遣依頼や南魚沼市での個別ケア会議参加要請、各市町村区単位での多職種打ち合わせ会議が中心となっています。特に南魚沼市、長岡市、村上市が活発であり、地区担当ブロック代表を中心に対応を行っています。

現在、当士会は新潟県を 16 のブロックに分け代表者を立て対応していますが、地域からの依頼や多職種連携依頼が増えている現状に対応するため、今年度はブロック代表者の拡充を進めたいと考えています。

<人材育成・教育研修について>

3協会では、人材育成プログラムを整備し、本事業に関わるリーダー育成に力を入れています。3県士会では、地域包括ケアシステムや介護予防事業に関する研修会は、3士会員が参加できるよう合意しております。また今年度より当県士会と日本言語聴覚士協会が連携し、各地域で地域包括ケアに責任を持ちリーダー的役割を担える人材育成に着手することとしました。研修システムについては配布しておりますが、県士会HPでも確認することができます。研修会の趣旨、システム等をご理解いただき、国の推進する地域包括ケアシステム中で、言語聴覚士が取り残されることがないよう、一人でも多くの会員が本研修会にご参加いただきたいと思います。

ESC DESENC DESENC DES

県士会のウエブサイトをご覧ください!!

県士会の活動に関する最新情報を随時更新しています。会員皆様からの勉強会等に関する情報にもぜひ、ご活用ください。

新潟県言語聴覚士会で検索!!



第 12 回新潟福祉機器展

(見て・さわって・乗ってみよ) に参加して

新潟県言語聴覚士会 公益事業部部長

蓮子浩行(こんの脳神経クリニック)

第 12 回新潟福祉機器展(見て・さわって・乗ってみよ)が5月 14日・15日の2日間にわたって開催されました。

参加して頂いた方たちは 14 日が 67 名、15 日が 61 名で計 128 名と比較的多くの方に 脚を運んで頂けたのではないかと思います。

当日は発声・口腔器官チェックやちらしを配布しました。中でも咀嚼ガムは視覚的にも分かりやすく、好評だった様に感じました。

来場者の多くが障害者の方やそのご家族で一般の方はあまり見受けられませんでした。 STの啓蒙活動として、こうしたイベントに積極的に参加していきたいと思います。



学術部よりお知らせ

①新潟県言語聴覚士会 第2回研修会

【日 時】平成28年10月1日(土) 10:00~15:00(受付9:30~)

【場 所】新潟医療福祉大学 IA 棟 301 号室(新潟県新潟市北区島見町 1398 番地) 【内容・講師】

午前: 『脳画像の読影に必要な解剖学の知識』(今村 徹 先生)

午後: 『脳画像の読影の仕方』 (今村 徹 先生)

*参加申し込み必要

*その他詳細な情報は県士会ウエブサイト、またはチラシをご覧ください

②新潟県言語聴覚士会 第3回研修会

【日 時】平成28年11月26日(土) 10:00~15:40

【場 所】新潟市民病院 4階講堂(〒950-1197 新潟市中央区鐘木 463番地 7) 【内容・講師】

午前:『摂食嚥下リハビリテーション最前線』(兼岡 麻子 先生)

『嚥下調整食学会分類 2013 に基づく嚥下食の実際』(山本 千尋 先生)

午後: 『VE 検査の実際-評価のポイントー』(藤田 孝子 先生)

『症例検討』(本田 俊一 先生)

*参加申し込み必要

*その他詳細な情報は県士会ウエブサイト、またはチラシをご覧ください



ENCORESTIC ORESTIC ORESTICO

施設紹介

白根ヴィラガーデン 真島利香

当施設は新潟市南区(旧白根市)、国道8号線沿いにある入所定員100名の老人保健施設

です。通所リハ・短期入所・入所リハを行っており、リハスタッフは PT4 名 OT1 名、ST2 名が勤務しています。

リハ室は 1 階にあり、一面窓ガラスになっている窓からは施設名にもある庭がよく見えるため、庭の花々や8号線を通る車を眺めながら、話に花を咲かせつつ、リハビリを行っています。また、庭のすみっこにある畑では夏野菜を育てており、農家の方が多い地域でもあるので、天気の良い日には畑の出来をみてもらう良い散歩コースとなっています。

ST は主に失語症、高次脳機能障害、認知



症、摂食嚥下障害の方を対象にリハビリを行っており、最近は認知症や摂食嚥下障害の方が多く、施設内の他職種以外にも、歯科医や歯科衛生士と連携してリハビリを進めていく場面も増えてきています。

これからも当施設に関わる利用者が少しでも笑顔になれるよう ST2 名日々精進していきたいと思います。

*いいー*エッセイ

新潟臨港病院 宮澤裕也

「父親と息子は、永遠ではない。お前だって、いつかはどこかに行ってしまうだろう? 別に止めないよ。俺だってそうだったしさ。行けるとことまで行けよ。うんと遠くまで行けよ。未熟な俺達の、この不思議な時間には、いつか最終回がやってくる。だからそれまでは、なるべくたくさん、一緒にいようぜ」

今年の1月から放送されている自動車のCMで、父親役の瑛太さんが呟いている言葉。 私は、このCMが流れると作業の手を止め、思わず見入ってしまいます。

そして、隣にいる、今年の秋に3歳になる息子の頭をポンポンと叩きながら、「大きくなったな」と声をかけると、息子は私のお腹をポンポンと叩きながら、「父ちゃんのお腹も大きくなったね」と返します。

いつか終わってしまうということは、いつ終わりが来ても不思議ではないということだから。それまで私は、ほんの数週間前までは離れるのを嫌がって泣いていたのに、最近では出勤する私に「お仕事がんばってね」と言ってくれるようになった息子と、いつでも真っ直ぐに向き合える、立派な父親、立派なSTになりたいと思います。

egye of the objection of the college



理事会からのお知らせ



平成 27 年度第8 回理事会議事録

日時: 2016年1月9日 15時30分から17時30分

会場: アオーレながおか 協働ルーム

出席者:井口・井上・高橋・小林・本間・阿志賀・伊藤・山田・名古屋 監事:佐藤

1.報告事項

- 1) 共通事項 ・ 都道府県医療功労賞に伊林克彦先生を推薦し受賞決定。
- 2月5日新潟県リハビリテーション専門職協議会、懇親会に会長出席予定。
- 2月12日スペシャルオリンピックスの開会式に会長出席予定。
- ・3月12日第4回新潟県訪問リハビリテーション実務者研修会へ会長出席予定。
- ・3月21日3協会合同都道府県士会会長会議に会長出席予定。
- 会長が日本言語聴覚士協会代議員当選 任期2年。
- 井上副会長より、来年度の基金を使った研修会についての進捗状況の報告。
- ・堂井副会長より、介護予防市町村支援専門部会開催についての報告。
- 2)学術局 ・次年度学術大会の演題募集中。
- 1 月 10、11 日第 11 回日本言語聴覚士協会生涯学習基礎講座講師養成研修会に山田大樹理事、伊藤晃先生が出席予定。
- ・10月1日高次脳機能関連研修会の報告。
- 3) 広報部 ・ 広報誌 59 号と県士会リーフレットの進捗状況の報告。
- スペシャルオリンピックスのボランティア参加状況についての報告。
- 4)公益事業部 ・ 平成 27 年度第 2 回地域ブロック連絡会議開催について報告。
- 5)調査部・来年度の診療報酬改定の内容を情報収集中。
- 6)事務局・5月14、15日新潟福祉機器展の後援依頼を承諾。
 - 第4回新潟県訪問リハビリテーション実務者研修会開催について会員へ周知。
 - 求人広告掲載の依頼があり、承諾。HP上に掲載予定。
 - ・県士会平成28年度役員選挙に向けたスケジュールと選挙管理委員を決定。
- 7)財務部 ・ 今月中に来年度予算案を各部局長から財務部へ報告する。
- ・収入 70,000 円 支出 226,242 円 残高 1,283,495 円 未納分会費 187,000 円 8)総務部 ・総会資料作成開始。
- 9)学校教育 WG 特になし
- 10) 災害対策委員会 1 月 9 日 新潟県災害リハビリテーション研修会開催。
- 11)法人化検討委員会 ・今後、無料で相談できる県の担当施設へ問い合わせる予定。
- 12) 地域報告ケアシステム推進検討委員会
- 長岡市多職種交流会について(1月21日 長岡市地域包括支援センターなかのしま、長岡市地域包括支援センターよいた(与板地区))の出席予定。
- 2. 検討事項
- ・来年度開催予定の新潟医療福祉機器展からの出展依頼について検討。
- 講師謝礼について検討された。

平成27年度 第9回理事会議事録

日時:2016年2月7日 10時00分から12時30分

会場: ながおか市民センター会議室

出席者:井口・大平・堂井・井上・高橋・小林・阿志賀・蓮子・伊藤・山田・名古屋・本間・奥倉

監事:鍛冶山 1.報告事項

- 1) 共通事項 ・2月5日医療功労賞受賞式にて伊林先生が受賞。
- 2月5日新潟県リハビリテーション専門職協議会開催。会長出席。
- ・2月12,13日スペシャルオンピックス開会式に会長出席予定。
- ・3月10日新潟医療福祉大学卒業式に会長出席予定。

- ・3月10日新潟リハビリテーション大学卒業式に堂井副会長出席予定。
- ・県からの依頼により、新潟県フレイル対策委員会に阿志賀理事が代表として出席。

2)学術局

- ・来年度予算や研修会を検討しており、また学術大会の演題を募集中との報告。
- 3) 広報部
- next Stage 59号と県士会リーフレットの進捗状況について報告。
- ・2月12日・13日 スペシャルオリンピックスに県士会員がボランティアとして参加。
- 4)公益事業部
- 3月 12, 13日第4回訪問リハビリテーション実務者研修会に新潟南病院石田氏と齋藤理事が参加予定。
 - 5) 調査部 報告・検討事項なし
 - 6) 事務局 ・日本言語聴覚士会協会生涯学習基礎講座講師養成研修会に山田理事、伊藤晃氏が参加。
 - ・新潟県フレイル対策委員会に阿志賀理事就任。
 - ・3月10日開催される新潟リハビリテーション大学、新潟医療福祉大学卒業式の案内があった。 7)財務部
 - 収入 60,000 円 支出 52,502 円 残高 1,290,993 円 未納分会費 152,000 円 8) 総務部
 - ・総会資料について報告。
 - 9)学校教育 WG
 - ・2月中に2件訪問予定あり。この2件で今年度11件目の訪問。
 - 10) 災害対策委員会
 - 1月9日災害リハ研修会開催。来年度、災害対策委員の人選について報告。
 - 11)法人化検討委員会
 - 行政書士と面談予定との報告。
 - 12) 地域報告ケアシステム推進委員会

長岡市多職種交流会について報告(1月21日長岡市地域包括支援センターなかのしま・よいた、2月6日長岡市地域包括支援センターとちお、2月10日長岡市地域包括支援センターわしま・てらどまり、2月17日長岡市地域包括支援センターにしながおか、2月23日長岡市地域包括支援センターふそき)

2. 検討事項

- 平成 28 年度予算案検討。
- 総会議案集、平成27年度県士会活動報告及び平成28年度県士会活動方針について検討。
- ・新潟県災害リハビリテーション連絡協議会の協力費について承認された。
- ・学術大会(企業展示・昼食・報道・運営スタッフ・後援依頼)について検討した。

平成 27 年度第 10 回理事会 会議議事録

日 時:2016年3月12日 15時30分から17時30分

会 場: ながおか市民センター会議室

出席者:井口·大平·井上·小林·阿志賀·蓮子·伊藤·名古屋·本間·奥倉 監事:鍛冶山 1.報告事項

1)共通事項

- ・3月7日リハビリテーション専門職団体協議会より地域ケア会議(模擬研修会)
- ・3月10日新潟医療福祉大卒業式に会長出席。
- ・3月12日訪問リハビリテーション実務者研修会に会長出席。
- ・3月21日3協会合同都道府県士会会長会議に会長出席予定。
- ・5月28日日本言語聴覚士協会総会に会長出席予定。
- IT サポート研修会会議に鍛冶山監事、大平理事出席。
- ・2月28日県の基金を使用した研修会終了。

2)学術局

・学術大会(演題、スタッフ募集、前日の懇親会)についての報告。

3) 広報部

- ・ 新人歓迎会について報告。
- next Stage 60 号進捗状況の報告。
- 2月12・13日スペシャルオリンピックスの参加についての報告。

4)公益事業部

- ・2月20日他3回にしかりの里の摂食嚥下研修会に新潟病院長井先生が講師として出席。
- ・1月30日平成27年度第2回地域ブロック連絡会議が開催。
- ・3月12、13日第4回訪問リハビリテーション実務者研修会実施。
- 5)調査部 報告・検討事項なし
- 6)事務局 報告・検討事項なし

7)財務部

収入 64,000 円 支出 159,686 円 残高 1,195,307 円 未納分会費 587,000 円 未納対策検討。

8)総務部

- ・ 総会資料作成中。 総務部マニュアル見直し中。
- 9)学校教育連携委員会
- 学校訪問12件目。今年度は終了。・3月20日学校教育推進委員会会議実施予定。
- 10) 災害対策委員会
- 来年度の災害対策委員の確認、新年度に会議開催予定。
- 11)法人化検討委員会
- ・法人格取得について調査報告。
- 12) 地域包括ケアシステム推進委員会

長岡市多職種交流会についての報告(2月10日長岡市地域包括支援センターわしま・てらどまり、2月17日長岡市地域包括支援センターにしながおか、2月23日長岡市地域包括支援センターふそき、3月13日長岡市地域包括支援センターなかじま)

2. 検討事項

- ・総会議案集について報告。
- ・法人化検討委員会より、法人格取得に対する調査結果の報告され、理事会としては法人格取得の 方向で準備していくことが確認。
- H28 年度学術局主催の県士会員の研修会参加費について承認された。
- 新潟県歯科医師会と新潟県言語聴覚士会と共同で協議会の立ち上げについて検討された。

[入会]なし

[異動] 市野千恵(新潟医療福祉大学→自宅) 山口恵(上越総合病院→長岡中央綜合病院)石澤あすか(介護老人保健施設葵の園・新潟島→介護老人保健施設葵の園・新潟寺尾)長橋美沙(小出病院→新発田病院) 永村正(柏崎中央病院→かもしか病院)(新潟西蒲メディカルセンター病院→総合リハビリテーションセンターみどり病院) 櫻井浩一(新潟市幼児ことばとこころの相談センター→新潟市豊栄幼児ことばの相談室)小川菜々子((準会員)上村病院→(正会員)魚沼市立小出病院)

[退会]小桜ちひろ(新潟市幼児ことばとこころの相談センター)栗崎由貴子(新潟医療福祉大学)井上 由香(介護老人保健施設第二にいがた園) 石井静香(長岡西病院)

[氏名変更]山﨑大輔⇒難波大輔 高橋あいな⇒山岸あいな

[本社移転] 株式会社タケショー新潟市中央区新光町 23⇒新潟市北区西名目所 5503 番地 1

編集後記

伊藤: 夏が今年も駆け足で過ぎていこうとしています。一度も海に遊びに行けませんでした。残念でなりません。来年こそは遊びに行きたいです。

櫻井: 新潟の夏は、本当に短いように感じます。これから、紅葉の季節を楽しみます。

松田: 残暑が続きますが、夏バテしないよう体調管理に気をつけて参ります。

岩橋: まだまだ暑い日が続いていますが、これから朝・晩と寒く感じる時が増えてくると思うので体調管理に気を付けたいと思います。

石崎: 今年の秋はフルマラソンにチャレンジします。完走できるか不安ですが、練習頑張りたいと思います。

体に

溶けやすい

3gスティックx20を入

食品の種類や温度に関係なく 安定したとろみがつけられます

とろみ調整食品

とろみ

🕪 キッセイ薬品工業株式会社 ヘルスケア事業部

福祉・労災指定:各種車椅子・座位保持装置・ベッド

(株) G · T · B

(オーエックス新越)

〒956-0017 新潟県新潟市秋葉区あおば通

OKUNOS栄養支援シリーズ

食べやすさと栄養をプラスした

1個 75 gで エネルギー 80kcal

ホリカフ-ス株式会社

新潟営業所 〒949-7411 新潟県魚沼市大石59-1 TEL 025-794-5536 FAX 025-794-4404

コミュニケーションエイド・福祉機器一般 介護保険レンタル・介護住宅リフォーム相談

変えない

300g入(専用さい付き)/700g入/2kg入

唾液のチカラで健康と美額を お口をやさしくケア ペプチサル・シリーズ Pepti-sal (ペプチサル)とは、 Pepti-Sal 「Peptide (ベプチド)」+ 「Saliva (唯液)」の遺語。 CED

Toothpaste

低刺激性のオーラルケア製品です。 デリケートなお口をやさしくケアし、 お口の環境を健康に保ちます。 要介護の方のケアにもおすすめです。

2014年12月発売

ToK ティーアンドケー株式会社 www.comfort-tk.co.jp m 0120-555-350 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-5-7 TEL:03-5640-0233 FAX:03-5640-0232



指伝話®

www.vubidenwa.jp

コミュニケーション から始まる

Tel. 0466-21-7448 Email info@yubidenwa.jp

人と人とを笑顔で結ぶ ゅい 有限会社オフィス・結アジア

私たちは、「介護食」「療養食」を中心に お客様に合った最適な食をお届けします。

クレスク事業部

●医療機関、福祉施設様

介護食・産費食の商品を苦様にお役立て頂け るような情報と一緒にお届け致します。 お困りのこと、お探しのものがございましたら、 お気軽にお問合せ下さい。

※定期的にクレスクセミナーを開催しています。 ※慰強会等のご依頼景ります。

【お聞合せ先】

新潟市中央区新光町23番地 TEL:025-283-3438 FAX:025-283-3448

在宅の方

<店舗> 株式会社タケショー内 営業日:平日 10:00~16:00 淡休賞: 土・日曜・祀日 TEL:025-281-9039

口腔機能測定機器

(3)

TEL 0250-25-2626

栄養低下を支援

KENKOU-KUN



「健口くん」なら口腔機能の 測定が簡単にできます。

たんぱく質5g摂れます。

2 丁目 28-27

茶碗蒸しです。

FAX 0250-25-7710

オーラルディアドコキネシス 反復唾液嚥下テスト(RSST)

の測定が簡単に行える測定器です。



100 人間の可能性を科学する 竹并投器工業株式會社

新潟支店/〒956-0113 新潟市秋葉区矢代田619 TEL. 0250-38-3470 FAX. 0250-61-1211 http://www.takei-si.co.jp



食の情報商社 44:ja-

医薬部外品薬用ハミガキ

健康なお口づくりに

お 表 ●有効成分のヒノキチオールが口臭を防ぎ、 歯周病(歯周炎、歯肉炎)を予防します。
●やさしい甘さと清涼感のある、はちみつミント風味。 ●研磨剤や発泡剤を配合していません ロ腔内のマッサージにも利用できます。のびのよいジェルは、ブラッシングも容易です。

効果・効能 口臭の防止、歯周炎、歯肉炎の予防。 むし歯を防ぐ。口中を浄化する。口中を爽快にする。

成 分

② イーエヌ大塚製薬株式会社

名称い合せ元 0120-11-4327 (受付時間:9時~17時/土・日・役祭日・弊社休日を除く)

販売提携先 ビーンスターク・スノー株式会社 札幌市東区面棚町6-1-1 製造販売 日本ゼトック株式会社 東京都千代田区九段消2

新潟県言語聴覚士会事務局 :

新潟リハビリテーション大学医療学部 リハビリテーション学科言語聴覚学専攻 高橋圭三 Tel0254-56-8292 Fax 0254-56-8291

発行責任者: 老人保健施設 やすらぎ園 伊藤 綾子 〒940-1111 長岡市町田町 555 番地

Tel 0258 (33) 5551 Fax 0258 (32) 5777